

いる。再組立後の26吋屈折望遠鏡による観測は、昭和14年末に起った駈者座と星の食現象に際し、その分光測光的観測を行ったのが始まりである。この観測により、主星の大気中における種々の原子の含有量に関する情報が得られた。

話は変わるが、関口台長の御発案で東京天文台から天文学文献抄が出版されることになり、その第1冊は「新星のスペクトルに関する最近の研究」と題して奥田さんが執筆され、昭和12年末に発行された。(ただし、この文献シリーズは昭和16年発行の第9冊が最後となった)

東京天文台における奥田さんとの関わりは、私の同台からの転出で昭和16年3月を以て終り、翌年10月には奥田さんも陸地測量部に転任されることになる。この間奥田さんは昭和16年9月の石垣島の皆既日食において、関口台長を補佐して太陽コロナの分光写真観測を、

また下保さんとの協力でコロナの直接写真観測をされている。

若き日の奥田さんは以上のように、恒星大気や太陽コロナの物理的状态に対する観測的興味から、分光測光に取組まれた。種々のスポーツを巧みにこなされたことから推察される奥田さんの器用さは、観測や測定の際にも窺われ、手早く軽妙な調整や的確な測定操作にはいつも敬服させられた。その頃奥田さんとは業務や研究の面で、お互いが納得するまで随分よく議論しあったものなどの印象が深い。

その後、奥田さんの陸地測量部・地理調査所の時代を通じて、私は測地業務の面である時期は間接的に、また他の時期には部下として直接的に御世話になったのであった。従って、奥田さんの思い出は尽きないが、以上に止めさせて戴き、遙かに御冥福をお祈りする次第である。

### 奥田豊三氏 (1908—1983) 略歴

明治 41. 1.20	富山県富山市に生れる。	38	文部省緯度観測所長
昭和 8	東京帝国大学理学部天文学科卒業、大学院に進む。	46~47	日本天文学会理事長
10	東京帝国大学助手兼東京天文台技手	51	緯度観測所退職、緯度観測所名誉所員
17	陸地測量部勤務	53	日本地図調整業協会会長、勲二等瑞宝章受章
27	理学博士	54	学校法人日本建設学園東北測量専門学校長
36	建設省国土地理院長	58.10. 7	死去

### 奥田豊三博士主要論文目録

**東京天文台報:** 駈者座と星の大気に関する分光測光的研究 (I), 8, 29, 1940

**Bulletin of the Geographical Survey Institute:** The Land Deformation Accompanying the Fukui Earthquake of June 28, 1948 (Muto and Harada), 2, 27, 1950/ On the Mode of the Vertical Land Deformation Accompanying the Great Nankaido Earthquake 1946, 2, 37, 1950/ On the Change of Local Geoid in the South Western Part of Japan, 2, 239, 1951/ Determination of the Differences in Gravity Values at the Coast and Geodetic Survey (C&GS), the National Bureau of Standards (NBS), Washington, D.C., and the Geographical Survey Institute (GSI), Chiba, Japan (Inoue and Suzuki), 5, 1, 1957

**測地学会誌:** 日本の一等三角網の振れ (北野, 檀原), 2, 8, 1955/ 千葉-ワシントン DC 間の国際重力比較測定について (井上, 鈴木), 3, 27, 1956/ On the Secular Variation of Latitude (Sugawa), 10, 207, 1964

**Publications of the International Latitude Observatory of Mizusawa:** Local Non-polar Variation of Latitude Deduced from the ILS Data for the Period 1933-1965, 6, 231, 1968

**IAU Symposium:** An Interpretation of the Ambiguity between Annual Terms Obtained by Time and Latitude Observations, eds. Melchior and Yumi, Rotation of the Earth, 49, 1972

( ) は共著者名を示す。